



被爆80年  
核なき世界をめざして  
DBOBプロジェクト④

# 国内の金融機関を動かす

## 近畿反核医師懇談会の活動

大阪府歯科保険医協会理事・  
反核医師の会世話人 中村新太郎

「企業」自体に資金提供することについては全く問題意識を持っていない。この結果に、深い怒りと危機感を覚え、

近畿反核医師懇談会が「Don't Bank on the Bomb」(DOB、核兵器にお金を貸すな)プロジェクトに取り組み始めたのは、2019年に開かれた「反核医師のつどい」がきっかけだった。オランダのNGO「PAX」の報告書で核兵器製造企業への投資の実態を知り、国内の状況を調査してつといで発表した。

### 投資方針に「核兵器製造企業への投融資禁止」を明記した金融機関

銀行	りそな銀行、横浜銀行、埼玉りそな銀行、北洋銀行、広島銀行、北陸銀行
生命保険会社	朝日生命、住友生命、ソニー生命、大樹生命、大同生命、太陽生命、T&Dフィナンシャル生命、日本生命

(近畿反核医師懇談会：2025. 1. 23時点の各社HP公開資料を調査)



講演する加藤氏＝6月15日、M&Dホール

臨床学術部は6月15日、「睡眠時ブラキシズムの診断と臨床管理における留意点」をテーマに生涯研修講座をM&Dホールで開いた。加藤隆史氏(大阪大学大学院歯学

# 6月度生涯研修 睡眠時ブラキシズムの診断と管理 リスクや併存疾患の分析必要

(SB)・顎関節症/口腔顔面痛(TMD/OFP) / 舌痛症があり、因果関係はないが重複して出現する場合もある。ブラキシズムの分類は覚醒時・睡眠時、一次性(本態性)・二次性(続発性)に分けられる。睡眠時ブラキシズムは中枢性の顎運動で原因は多岐にわたる。生体活動を測定する終夜睡眠ポリグラフ検査(PSG)を用いた

研究では、顎関節症患者のうち睡眠時ブラキシズムを自覚する人が73.6%であるのに対し、実際にしていたのは17.3%であった。このことから自覚症状は信憑性に欠けることが多いので注意が必要であると説明した。

「私たちのお金が核兵器をつくる企業に投融資されているなんて許せない」との思いをさらに強くした。

「重点支援地方交付金」を活用した、医療機関への

## 自治体に支援を要望

### 物価高騰対策

止めるものではない。スプリントはブラキシズムによって引き起こされる二次的な問題(歯の咬耗など)を回避するために用いる。また診断の際は、無呼吸症候群などの

ため、それらを見分けて察する必要がある。スクリーニングをすることが歯科医として重要であるため、注意を払って診療するよう促した。

「重点支援地方交付金」を活用した、医療機関への



財務省の医療制度改革論を問う  
芝田英昭 元立命館大学教授・元立教大学教授

## 財務省の主張する「応能負担」論は世代間対立を煽るための方便

財政制度分科会「持続可能な社会保障制度の構築(財政各論II)」では、医療・介護分野の理想像を「年齢では無能力に応じた負担等を実現することが、制度の持続性確保の観点からも重要」(p17)とし、同文書ではこの文言が三度出てくる。両分野は「社会保険」で運営されていることから、保険料や自己負担(法的には保険給付に伴う「一部負担」)を「応能負担」とすべき、と説いている。

「応能負担」論は世代間対立を煽るための方便

「応能負担」論は世代間対立を煽るための方便



財務省『持続可能な社会保障制度の構築(財政各論II)』